



令和6年度 幌呂小学校グランドデザイン

日本国憲法

教育基本法

教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身共に健康な国民の育成を期して行わなければならない

*学習指導要領

釧路管内の教育重点

『子どもたちを誰一人取り残すことのない教育の実現を目指して』

- 子どもへのサポート：子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進
- 学校へのサポート：学びの機会を保障し質を高める環境の確立
- 家庭・地域へのサポート：地域と歩む持続可能な教育の実現

北海道の教育理念

- 『自立』 自然豊かな北の大地で、世界を見つめ、自立の精神にあふれ、自らの夢に挑戦し、実現していく人を育む
- 『共生』 ふるさとへの誇りと愛着を持ち、共生 これからの社会に貢献し、共に支え合う人を育む

鶴居村教育行政執行方針基本目標

鶴居村に誇りと愛着をもち、豊かな人間性を備えた『鶴居びと』を育てる

学 校 教 育 目 標

- 【知】よく考える子ども … 思考力を深め、生活を高める子ども
- 【徳】助け合う子ども … 自主性を高め、協力する子ども
- 美しい心の子ども … 情操を豊かにし、新しいものを作り出す子ども
- よく働く子ども … 勤労の喜びを知り、実践する子ども
- 【体】健康な子ども … 健康な心と体をもつ子ども

目 標 と する 資 質 能 力

- 学びに向かう力・人間性
 - 【知】向上心を持って主体的に学習に取り組む態度
 - 【徳】道徳的な実践意欲と態度
 - 【体】健康・安全の保持と体力向上への意欲・態度
- 思考力・判断力・表現力の育成
 - 【知】課題を解決する思考力・表現力
 - 【徳】道徳的な判断力・心情
 - 【体】健康・安全の課題解決に対する思考力・判断力
- 知識・技能の習得
 - 【知】基礎的・基本的な知識・技能
 - 【徳】道徳的価値の理解
 - 【体】健康・安全の知識・技能



経 営 の 重 点

【子どもの成長を基軸とした授業改善】

【何が身についたか 何ができるようになったか】自立して社会で活躍する人材の育成

- 学びを、生き方や生活に生かそうとすること
- 未知の状況下にも対応できること
- 生きて働く力を発揮するための基礎力を習得すること

【どのような支援をするか】個別最適な学びと協働的な学び

- ファシリテーター（確認、支援、進行をする人）としての教師の関わり
- 子ども一人ひとりの教育的ニーズの理解・把握・共有と学びの手段の個別化
- 異なる多様な他者（子ども同士、教師、保護者、地域等）との学びあい

【目標達成のために、何を学ぶか、どのように学ぶか】主体的・対話的で深い学び

- すべての教科・領域における、単元の指導計画（目標、評価規準、評価基準）
- 指導教材、指導体制、指導環境、指導方法等の検討、確立
- 子どもの主体性をベースにした指導観の確立

《研究主題》『学びの実感を持たせる国語授業づくり』

～情報を活用して自分の考えを表現する力を育てる指導法の工夫～（2/2年研究）

経 営 の 基 盤

【信頼される教職員】

- ・子どもの範となるあいさつ
- ・子どもにしっかりと向き合った対話
- ・子どもの心理的安全性の確保
- ・子どもの主体性を育み尊重する指導
- ・授業力の向上
- ・学校運営への協働と参画



【信頼される学校】

- ・いじめ防止基本方針の徹底
- ・教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- ・避難、安全対策の徹底
- ・教育活動を通じた保護者、地域との連携
- ・教育委員会、関係諸機関との連携
- ・必要な情報の迅速な提供、提示

